

2020年7月10日
国立がん研究センター中央病院

第5回 MASTER KEY Project 新規参加企業説明会

WEB 開催のご案内

(Marker Assisted Selective Therapy in Rare cancers: Knowledge database Establishing registry Project)

拝啓 小暑の候、皆様におかれましてはコロナ禍にもますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度も MASTER KEY Project 新規参加企業説明会を下記の要領で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

MASTER KEY Project は希少がんの効率的な治療開発を目指したプラットフォーム型臨床研究です。プロジェクト開始から3年が経過し、これまでの成果と今後の治療開発に向けたトピックスも交えてご紹介予定です。これを機会にプロジェクトに対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

ご多忙中とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

《アジェンダ》

1. 挨拶
2. プロジェクト概要と進捗説明
3. 新規参加の要件について
4. 患者会(一般社団法人日本希少がん患者会ネットワーク)より
5. 質疑応答

日時 2020年8月5日(水)18:00~19:00

開催方法 WEB 開催 (Zoom)

参加費 無料

参加方法 事前申込制 : 下記、調整事務局(担当者:一村昌彦)へメール連絡にて申し込み(参加者名、会社名)、後日 Zoom への接続情報をお知らせします

締め切り:8月3日(月)

<お問い合わせ及び参加申し込み先>

MASTER KEY project 調整事務局

FAX:03-3542-1288

E-mail:NCCH1612_office @ml.res.ncc.go.jp

迷惑メール防止のために@の前後にスペースが入っています。メールソフトにより、スペースが入ったままでは送信できない場合があります。送信できない場合は、スペースを削除してご利用ください。

【希少がんと MASTER KEY Project について】

「希少がん」は一つ一つのがんの患者数が少ないために、これまでまとまった診療データが蓄積されておらず、研究開発や臨床試験の実施が難しい分野です。国立がん研究センター(NCC)は以前より希少がんに焦点をあて、希少がんセンターの設立などを通して、希少がんに対する診療・研究の集約化・効率化を目指した体制作りに取り組んできました。

2017年5月よりNCCを中心として、希少がんを対象としたレジストリ臨床研究を開始し、レジストリに登録された患者をバイオマーカー情報に基づいてマーカー別の臨床試験に振り分けて開発を行うMASTER KEY プロジェクト[※]を実施しております。

このプロジェクトではNCCが有する先端的な研究開発のノウハウと研究支援機能、製薬企業が有するシーズと開発戦略を融合させて、網羅的かつ効率的に希少がんの治療開発を進める産学共同の基盤を構築することを目指しており、現在、13企業とNCCを含めて5施設が参加しております。

今回は、そのプロジェクトに新規参加する企業を募集するため、説明会を開催することとなりましたのでお知らせいたします。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、各製薬企業開発担当者の方々のご参加をお待ちしております。

※MASTER KEY プロジェクトの詳細については下記 Web サイトを参照ください。

URL: <https://www.ncc.go.jp/jp/masterkeyproject/index.html>